



優秀賞

農業用水路・排水路の保全管理



農業用水路の草刈



排水路の清掃（泥上げ）

活動団体
(自治会、企業、
各種団体など)

アドプト活動

【アドプト活動】
草刈、清掃、
植栽など

土地改良区
など

清掃用具貸与
活動PR看板設置

市町村

活動支援



「おたまガエル」は、
岩手県におけるアドプ
ト活動や多面的機能支
払活動の推進イメージ
キャラクターです

排水路・根岸用排水路
アドプト協定調印式



アドプト協定締結

農業農村
分野

いっしょに創ろう いわての農村！

地域住民や地元企業が参画するアドプト活動による農業用水路等の保全管理

取組概要

岩手県内には約8千kmの農業用水路・排水路があり、農家で組織される土地改良区や水利組合などが中心となって維持管理を行っている。

しかし、農家の高齢化や人口減少に伴う地域の共同活動の低下が深刻な問題となっていることや、都市近郊では、生活雑排水の流入による水質汚濁や農業用水路等へのゴミ投棄なども問題となっている。

このような状況から、本県では、県独自の取組として、地域住民や地元企業などと一緒に、地域全体で農業用水路等の保全管理に取り組む「アドプト活動※」を平成15年度から推進している。

※ アドプトは養子縁組の英訳であるが、農業用水路等（子）の管理者（親）が、地域住民（里親）に養子に出し、世話（保全管理）をしてもらうことをたとえて「アドプト活動」と呼んでいる。

受賞理由

農業用水路等の保全管理を農家だけでなく、自治会、地元企業など多様な主体の参画により協力して行う取組により、施設の維持管理の負担軽減のみならず、地域住民の意識向上に繋がっていることが評価された。

取組のポイント

農業用水路等を管理する農家などの負担軽減はもとより、多様な参画による取組が地域の活性化につながっている。

農業用水路等が、地域の財産であることを理解し、愛着を持ってアドプト活動を行うことで、①地域活動の活性化、②地域の環境への理解の醸成、③活動団体の地域貢献による満足度の向上、などの効果が見られる。

また、現在各地で行われている多面的機能支払活動に先駆け、平成15年度から実施しており、多面的機能支払活動の先導的な役割を担っている。

受賞者について

受賞者

岩手県

コメント

この度は、当県の取組を第2回インフラメンテナンス大賞の優秀賞に選んでいただき、誠にありがとうございました。

これまで、アドプト活動に精力的に取り組まれてきた岩手県内の関係機関・団体各位の皆様にご心より御礼申し上げます。

団体概要

○アドプト活動の取組推進団体
岩手県

○アドプト協定関係者
県内の土地改良区、地元自治会、企業、森林組合、任意団体 など

○アドプト協定数
215協定（H30.3月現在）

問い合わせ先

岩手県農林水産部農村建設課
水利整備・管理担当

〒020-8570
岩手県盛岡市内丸10-1
TEL 019-629-5687
FAX 019-629-5694